

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和55年2月13日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の4人家族
- 現住所: 日野市旭が丘2丁目
- 趣味: 野球観戦、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和2年第1回日野市議会臨時会が5月18日に開催され、主に新型コロナウイルス感染症対策に関わる議案が審議されました。また、令和2年第2回日野市議会定例会が6月2日から6月18日まで開催され、一般質問は21名の議員が行うなど活発な議論が交わされました。最終日には新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越えるための追加補正予算(第6号)が審議され、可決承認致しました。第1回臨時会及び、6月定例会で審議された内容も含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和2年第1回臨時会 及び、令和2年第2回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ

第1回臨時会議案審議結果一覧 <http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1014428.html> 日野市HP ページID 1014428

第2回定例会議案審議結果一覧 <http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1014562.html> 日野市HP ページID 1014562

I. 日野市LINE公式アカウントを先行公開 ～LINEで日野市と友だちになろう!～



日野市では、「日野市LINE公式アカウント」の開設に向け準備を進めています。まず、6月9日から、新型コロナウイルスに関する情報に限定して、一部を先行公開しております。

※正式稼働は、本年夏頃を予定。現時点で配信される内容は限定されておりますが、段階的に機能を拡充してまいります。必要な情報を選択して受け取ることができる仕組みも検討中です。

QRコードを読み取り、『友だち追加』を是非とも、お願いいたします!!

■ 日野市LINE公式アカウントについての詳細は日野市HPへ

<http://www.city.hino.lg.jp/kurashi/annzen/covid-19/1014212/1014581.html> 日野市HP ページID 1014581



II. 日野市議会議員の期末手当10%減額、及び特別定額給付金を活用した寄付支援について

6月2日の定例会初日議案(即決)にて、議員提出議案として「日野市議会議員の期末手当10%減額」が全会一致で可決しました。常任委員会視察などの予算についても減額し約500万円となる見通しです。これは、新型コロナウイルス感染症の緊急対策に充当することを目的としたものです。

全会一致で可決したことに大きな意味があります。今後ともできる限りの支援策を皆さまと一緒に考え、一歩ずつ進んでまいります。

また、6月23日に慶應義塾大学病院様へ特別定額給付金を活用した寄付支援として、医療用ガウン約8,200枚をお届けいたしました。

この間、議員の立場上「寄付行為」に制限がある中で何かできることは無いか?を考え意見を出し合い、日野市議会議員の総意として決定しました。

医療従事者に限らず、社会インフラを支える方々、物流を担う方々、生活必需品を提供していただける方々、子育て支援、保育、看護、介護、学校、行政などなど、それぞれの立場でコロナウイルスと懸命に戦う全ての方々に感謝申し上げます。



Ⅲ. 新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越えるための補正予算を編成

新型コロナウイルス感染症への対策として、5月18日令和2年第1回日野市議会臨時会において可決承認された補正予算(一般会計第3号)、及び補正予算(一般会計第4号)について、加えて6月18日令和2年第2回日野市議会定例会において可決承認された補正予算(一般会計第6号)について、ご報告いたします。

国の補正予算で創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した事業も含まれます。

魅力ある個店創り支援補助金		約20百万円
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内商業者が、課題解決を図るために行う新たな取り組みに対して支援を行います。</p> <p>A) 魅力ある個店創り支援補助金 市内で商業を営まれる方が、コロナの影響を解決するために行う取り組みを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 補助限度額 50万円(事業準備費のみの場合は10万円) ◆ 対象者 市内商業者(飲食・小売・宿泊・娯楽・生活関連サービス業) <p>B) 商業活性化連携支援補助金 市内商業者が連携し、コロナの影響を解決するために行う取り組みを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 補助限度額 50万円 ◆ 対象者 連携体(2以上の市内商業者の連携体) <p>【補助対象期間】 令和2年4月1日から令和3年2月28日まで ※令和3年2月28日までに事業が完了しない場合、補助金が交付されない場合があります。</p>		
問い合わせ先	産業スポーツ部 産業振興課 商工係	電話 042-514-8437
新型コロナウイルス感染症対応運転資金融資あっせん制度(別枠) 9月30日まで期間延長		
<p>新型コロナウイルス感染症により事業経営に支障をきたしている市内中小企業者の方向けに、通常の融資あっせん制度とは別枠の融資あっせんメニューを期間限定で実施いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 期間 令和2年4月1日～令和2年9月30日まで ◆ 金額 500万円以内 ◆ 実質無利子(※市の利子補給率1.5%以内) ◆ 保証料 全額補助 ◆ 返済期間 84ヵ月以内(据置12ヵ月以内を含む) 		
問い合わせ先	産業スポーツ部 産業振興課 商工係	電話 042-514-8437
住居確保給付金の支給		約150百万円
<p>就職に向けた活動などを条件に、一定期間家賃の補助を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 支給額 単身世帯:53,700円 2人世帯:64,000円 3人世帯:69,800円 ◆ 支給期間 原則3ヵ月(最長9ヵ月まで延長あり) ◆ 要件の緩和 新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の悪化を受け、求職活動の要件が緩和されたことにより、支給対象者が拡大 		
問い合わせ先	健康福祉部 セーフティネットコールセンター	電話 042-514-8542
児童扶養手当受給者特別支援給付金(日野市独自支援)		約15百万円
<p>新型コロナウイルス感染症の影響に対するひとり親家庭などの生活の安定化を図るため、児童扶養手当を受給する世帯へ特別給付金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 給付額 対象児童1人あたり1万円 ◆ 対象児童 令和2年3月31日現在で、受給資格がある児童 ◆ 支給対象 令和2年3月31日現在で、児童扶養手当を受給する世帯 ◆ 給付時期 7月の定例給付日(7月11日)※6月に前倒しできないか検討中 ◆ 申請方法 不要 		
問い合わせ先	子ども部 子育て課 助成係	電話 042-514-8598
妊婦の新型コロナウイルス感染を防ぐための育児パッケージの充実		約19百万円
<p>妊婦の新型コロナウイルスへの感染を防ぐため、既存の育児パッケージ(10,000円分)に加え、新たに妊婦検診等でのタクシー利用にも使用できる、こども商品券(10,000円分)を配布します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 対象者 市内妊婦(約1,800人) ◆ 利用先 全国の加盟店舗(タクシー、おもちゃ、子ども服、子ども用品、写真スタジオなど) ◆ 配布条件 既存の育児パッケージと同様に、妊娠中に保健師などの専門職による面接などを実施した妊婦(※本件の周知も兼ねて、アンケートによる状況把握を行ったうえで配布) 		
問い合わせ先	健康福祉部 健康課	電話 042-581-4111

オンライン学習環境の整備		約12百万円
<p>休業期間中の学習支援の一環として、自宅でオンライン学習ができる環境整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 対象 中学校3年生(約1,500人) ◆ 期間 令和2年5月～10月(6ヵ月) ◆ 利用サービス オンライン学習教材「スタディサプリ」 ◆ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク環境が未整備の世帯に対しては、モバイルルータ付属のタブレットパソコンを貸与します。 ・オンライン学習の導入にあたっては、支援員を増員(計2人)として学習教材等に関する教職員や生徒からの相談に対応します。 		
中小企業者への家賃支援		約300百万円
<p>新型コロナウイルス感染症の影響で経営状況が厳しくなった事業者に対して、店舗等の家賃を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 支給割合・上限 4月・5月の家賃に対して1/2を補助(1事業所(店舗)あたり20万円を上限) <p>【申請期間】 令和2年6月15日～7月31日</p>		
問い合わせ先	産業スポーツ部 産業振興課 商工係	電話 042-514-8437
感染症拡大防止対策支援金の給付		約48百万円
<p>介護事業所及び障害福祉サービス事業所の感染予防対策の徹底及び第二波へ備えるための支援として、事業者へ支援金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 給付額 1事業所あたり15万円を上限 ◆ 対象 介護事業所、障害福祉サービス事業所 		
問い合わせ先	健康福祉部 高齢福祉課 介護給付係 健康福祉部 障害福祉課 福祉係	電話 042-514-8519 電話 042-514-8485
ひとり親世帯臨時特別給付金の支給		約109百万円
<p>子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、子育て負担の増加や収入の減少に対する支援として、臨時特別給付金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 対象者 ①令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている方ほか ②上記①のうち収入が大きく減少した児童扶養手当受給世帯等 ◆ 給付額 ①1世帯:5万円、第2子以降:3万円(1人につき) ②1世帯:5万円(上記①に追加) 		
問い合わせ先	子ども部 子育て課 助成係	電話 042-514-8598
適度な外出機会と健康づくりの活動促進		約12百万円
<p>運動教室等のノウハウを持った事業者や大学との連携(委託)により、感染拡大の状況に配慮しつつ、シニア層に外出の機会を確保するとともに、雇用創出や地域事業の継続を図ります。</p> <p>外出・参加を促すインセンティブの一環として、市内にある生花業と連携して、花の配布を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ プログラム 体操、フレイル予防等のレクチャー、実践女子大学との連携により栄養面での指導、新型コロナ影響下での生活における暮らし方(感染予防、健康維持など)の啓発など ◆ 回数 各小学校区(17地区)で10回程度(地域特性・課題に応じて設定) 		
問い合わせ先	企画部 企画経営課 戦略係	電話 042-514-8038
高齢者を地域でささえる活動に対する支援		約3百万円
<p>新型コロナウイルス感染を恐れ、自宅にこもりがちである高齢者に対し、新しい視点による手法を取り入れた、地域で活動するプロジェクトに対して支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 給付額 1事業所あたり15万円 ◆ 内容 オンラインを活用した高齢者との交流、青空体操・青空サロンの開催、野菜の栽培を通じた交流(野菜をみんなで育てよう)など 		
問い合わせ先	健康福祉部 高齢福祉課 在宅サービス係	電話 042-514-8496
スクール・サポート・スタッフの増員		25百万円
<p>学校再開にあたって学校施設内の消毒作業等が必要となるにあたり、教師等の負担軽減の観点から、新たにスクール・サポート・スタッフを配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 業務内容 教室内の換気や消毒などの感染症対策、子どもの健康観察の取りまとめ作業等、家庭との連絡業務増加に伴う補助など 		
商工会による経営相談開催の支援		15百万円
<p>国や都の補助金や交付金の諸手続きなど、各種相談に対応するため、商工会に中小企業診断士を常駐させるほか、中小企業診断士による経営相談や社会保険労務士による個別相談など、商工会の相談会の開催回数を増やし、中小事業者等の支援を行います。</p>		

Ⅲ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

1. 日野市に求められる「変化」について。情報発信機能強化と日野市情報化方針の補強を早急に進めよ

今回のテーマは「自治体に求められる変化」について。

このコロナ禍に限らず、対応の柔軟性は**危機感、危機意識に対するアンテナ(感受性)の高さの指標**であるとの考えの基、Web 会議アプリケーションの活用状況など、臨機応変に対応できたのか？日野市の対応を問いました。

●島谷ひろのり議員

コロナ禍以前より日野市は電子自治体としての機能強化、働き方改革を進める目的でタブレットを導入するなど進めてきており、「UD トーク活用」など ICT 技術の活用も平行して一部業務で進めてきた中で、Web 会議アプリケーションを活用することにより進められた会議もあったのではないかと、「対応力の柔軟性」に期待するが、市の施策や今後の方針に関わる各種協議会や審議会など参加者に報酬を支払うような会議体における Web 会議アプリケーション活用、開催実績件数と課題の総括について伺う。



◆日野市 令和2年4月、5月の付属機関等の委員が参加する協議会・委員会・審議会においては、**Web 会議の利用は1件のみ**。Web 会議開催への課題としては、Web 会議の環境整備、制度面の整備が必要だと考えている。

●島谷ひろのり議員

環境面や制度面の整備と合わせ、選任時の事前説明で理解を求めることや、「個人情報保護・情報セキュリティ機密保持の契約」についても、漏れなく検討いただきたい。またオンラインツール Zoom を例に挙げると、最新機能で「UD トーク」と連動させ会話内容をリアルタイムで字幕化や翻訳も可能である。障がい者の方々にも外国人向けにも効果を期待でき、議事録作成の業務負荷低減も見込める。

「3密を防ぐ」という観点だけではなく、質の向上、業務負荷の低減にも効果を発揮できるので、早急に前向きな検討していただきたい。

このコロナ禍で、日野市としての「情報発信の質の低さ」が改めて露呈した。市民にとって重要な情報もホームページ上に掲載したという「受け身」の情報発信に留まっていたこと。情報の発信がうまく機能していない現状のままだと、日野市がいくら頑張っても、職員がどんなに工夫しても、市民感情との乖離が中々埋まらない。日野市としてこの現状に、もっと危機感を持つべきである。

議会で上程される追加の補正予算に「情報発信ツール Line の導入」とあり、今後の取り組みに大いに期待したいと思うが、目的やねらいについて日野市の考えを伺う。



◆日野市 市からさまざまな情報を積極的に発信していく必要があると認識している。また、広報紙、ホームページ、SNS の間で情報の統一性を図るための管理方法を確認するといったことも含めて検討を進める。実際に LINE の運用を開始するにあたっては、運用基準の作成、運用を希望する課との調整、市民の皆さまへの周知など準備が必要となる。関係各課と調整を行い、なるべく早急に運用を開始できるよう、スケジュール感をもって対応していきたい。

●島谷ひろのり議員

多くの市民が待ち望んでいる「変化」である。早期の実現をお願いしたい。また、発信する手法の改善と共に求められるのは情報発信の「質」の改善、広報体制強化についても早急に対応願いたい。

■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HP <https://www.shimaya-hironori.com>

f <https://www.facebook.com/shimaya.hino>



ひろのりWeb



facebook



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133